

通学路緊急合同点検により抽出された対策必要箇所^{の早期解消}

— 県管理道路における交通安全対策の取組状況 —

【緊急合同点検を実施した経緯】

平成24年度に登下校中の児童が巻き込まれる交通事故が相次いで発生！

これを踏まえ…



文部科学省・国土交通省・警察庁の三省庁が連携し緊急合同点検の実施を決定！



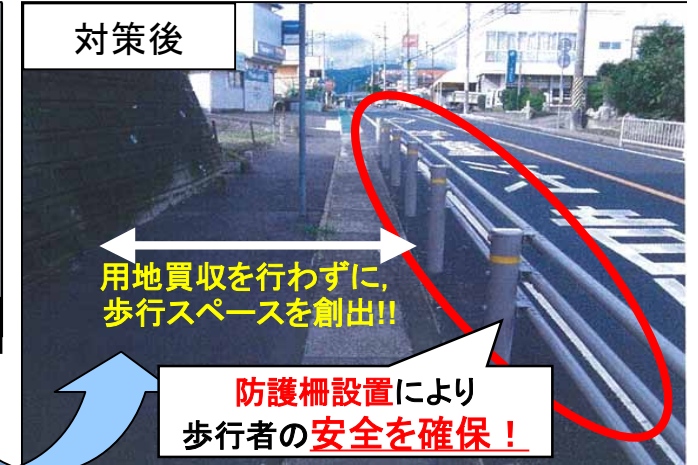
全国各地で学校・警察・道路管理者等が連携して通学路の安全点検を実施！



対策前

路肩が狭く危険!!

高萩市 秋山小付近 (国)461号



対策後

用地買収を行わずに、歩行スペースを創出!!

防護柵設置により歩行者の安全を確保!

【実施結果】

小学校570校において1890箇所(県道路管理者分324箇所)の危険箇所を抽出！

安全確保のため…



早期に効果発現が期待できる防護柵や路面標示などを実施！



平成26年1月末時点で224箇所(約69%)の対策を完了！

その他の対策実施事例



ラバーボールの設置 (歩行空間の確保)

古河市 西牛谷小付近 (国)125号



カラー舗装 (速度抑制)

大子町 生瀬小付近 (国)461号



学童注意の標示 (注意喚起)

神栖市 軽野小付近 (一)谷原息栖西庄線



ドットラインの標示 (定行位置の明示・速度抑制)

古河市 八俣小付近 (一)尾崎境線